

CSR重要課題の特定と活動の評価

CSR重要課題 (マテリアリティ) の特定

CSR経営を議論する場として「CSR委員会」を設け、そのもとに「環境」「CS品質」「人材」「安全」「コンプライアンス」の5分科会を設置しています。

Step1 CSR重要課題候補の整理

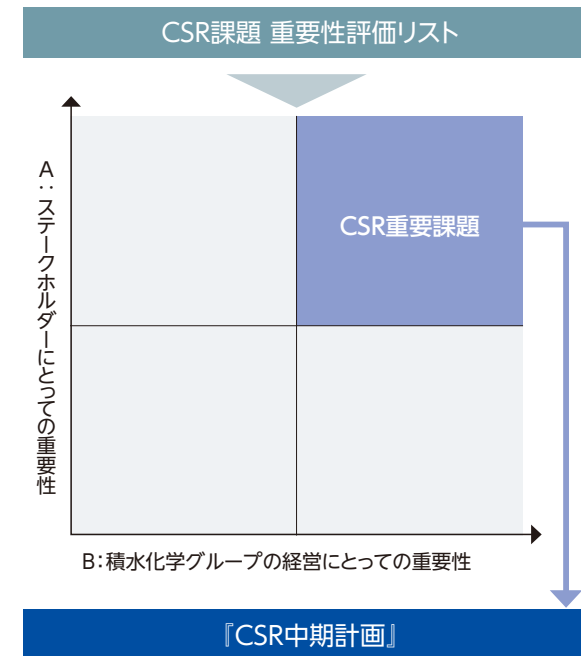
グローバルガイドラインおよびSRIアンケート・他社動向からの課題検討と、各ステークホルダーからの意見・期待分析を実施してCSR重要課題候補を抽出した。それら候補に従来から取り組んできたCSR課題を加え、将来へのCSR重要課題を整理した。

Step2 CSR重要課題候補の重要性評価

Step1で整理したCSR重要課題候補について「A:ステークホルダーにとっての重要性」と「B:積水化学グループの経営にとっての重要性」の2軸で総合的に評価し、CSR重要課題を特定した。Aの軸は「各ステークホルダーの期待」「世の中の動向」「地球・社会へのプラス・マイナスの影響」の観点から、Bの軸は「経営方針・経営戦略との整合性」「CSR課題への対応度」「リスク・レピュテーション」「時間軸を考慮した優先度」の観点から評価した。

Step3 CSR中期計画の策定

特定したCSR重要課題について、CSR委員会の審議を経た上で、主管各部門が目標 (KPI) を設定し、CSR委員会の承認を得て「CSR中期計画」を策定した。



国連グローバルコンパクトへの支持

積水化学グループは、2009年に国連グローバル・コンパクトへの支持を表明し、その後も支持を継続しています。これらの評価、規範などを参考にしながら、CSRの推進を図っていきます。



Network Japan
WE SUPPORT

2015年度における社外からの主な評価

主要なSRIインデックスなどの選定状況

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

MSCI 2016 Constituent
MSCI Global
Sustainability Indexes

ROBECOSAM
Sustainability Award
Industry Leader 2016

ROBECOSAM
Sustainability Award
Gold Class 2016



FTSE4Good



MS-SRI モーニングスター社会的責任投資株価指数
Morningstar Socially Responsible Investment Index

(2016年1月4日付)